

- ◎ 資料等、自由にご利用ください
- ◎ 記事の要望や感想をお待ちしています！
(いわき労働基準協会までお寄せください)

Vol.11 2021.7.30

署長室よりいわきAl iosを望む (R03.7撮影)

労働災害多発注意報発令中

建設業の現場を中心に「署長パトロール」を実施しています

「福島県建設業『ゼロ災宣言運動』2021」実施中
いわき市の宣言企業・・・10社◎早めの登録をお願いします！◎

☀熱中症のリスクが高まっています☀

7月29日（木）に実施した「署長パトロール」におけるWBGT値の計測結果は
26～28度（中代謝作業において熱中症のリスクあり）でした。

※海岸沿いでは比較的低い数値でしたが、全体的に高めでした

死亡労働災害（重機の転落）が発生しました

7月15日、いわき市内の産業廃棄物処理場において、場内で除草した草をショベルで運搬中に路肩から転落し、オペレーターが死亡する労働災害が発生しました。

発生原因については調査中ですが、重機等を使用して作業を行う場合には幅員保持、地盤や路肩の整備、誘導者配置など、転落防止のための措置を講じなければなりません（労働安全衛生規則第151条の6、第151条の92、第157条など）。また、作業状況に応じた適切な作業計画を定めることも義務付けられています。

労働安全衛生法を遵守するよう、現場責任者や作業員への徹底をお願いします。



イメージ図
(職場のあんぜんサイトから引用)

重篤な災害が発生しています

1 製作中の機械設備が転倒

製作中の機械設備に天井クレーンを用いて部品を乗せた際に、吊り具が挟まったため取ろうとしたところ、機械設備がバランスを失って倒れ、足を挟まれ重傷を負った。

【クレーンを用いて重量物を取り扱う場合は、つり荷や設置場所の状況に応じた玉掛け用具や手順を慎重に検討し、つり荷の落下や転倒を防止して下さい】



イメージ図
(職場のあんぜんサイトから引用)

2 掘削面からの落石に激突される

山中の道路工事に伴う測量作業中、掘削のり面の近くで、上部から落ちてきた石が下半身に激突し、腰部や足を骨折する等の重傷を負った。

【地山の崩壊や土石の落下により労働者に危険を及ぼす恐れがあるときは、安全な勾配、浮石等の土石の取り除き、擁壁・土止め支保工の設置、また雨水・地下水の排除を行わなければなりません（労働安全衛生規則第534条）】

